

檀原市第1期こども計画 わかりやすい版

デザイン前表紙ページ

このわかりやすい^{ばん}版は、

かしはらし^{げんじょう} 檀原市の現^{こんご} 状や今後^{とく}の取り組みについて、

みんなに知^しってもらうためにつくりました。

かしはらし
檀原市は、

「こどもまんなか社会」^{しゃかい}の

じっげん め ざ
実現を目指します！



どうしてこの^{けいかく}計画をつくったの？

●令和5年4月に「こども基本法」がつくられました。この法律は、全国すべてのまちが、子どもや若者のことを第一に考え、子どもや若者の意見も聞きながら、子どもや若者のための取り組みを進めていくことを定めています。

●この計画は、上の「こども基本法」の考え方から、自分らしく毎日を過ごせること、みんながチャレンジしながら成長していけること、人との出会いやつながりを大切にできることなど、子どもや若者にとってよりよい未来をかなえることができるまちにするために、どんな^{かしはらし} 檀原市を目指^{めざ}すのか、みんなに知^しってもらうためのものです。

だれのための^{けいかく}計画なの？

●この計画は、主に次の人たちのことについて考えた計画で、大人たちは、子どもや若者、妊婦や保護者の方を守っていく必要があります。

がっこう^{かよ} 学校に通う前^{まへ}の子ども
(0～5歳)



しょうがくせい^{ちゅうがくせい} 小学生や中学生、高校生に
あた^{かた}る年齢^{ねんれい}の方 (6～17歳)



わかもの (18～39歳)



にんぷ^{ほごしや} 妊婦・保護者の方



※4/1時点の年齢です

みんなに知ってほしい、

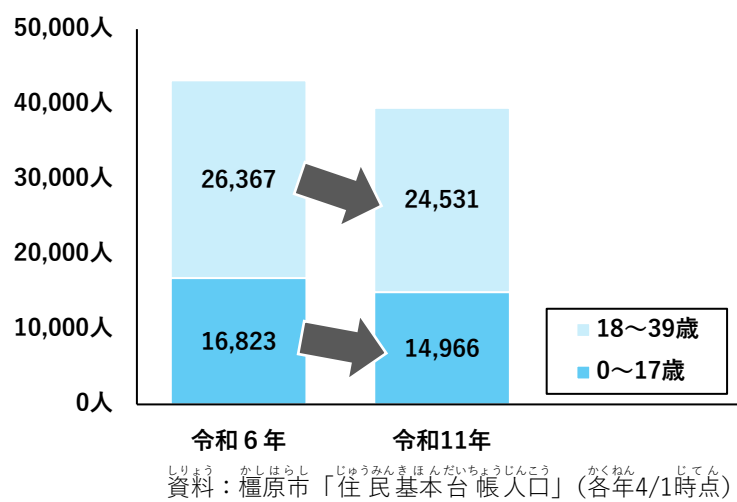
檜原市の子どもや若者のこと

子どもや若者の人口は減りつつあります

令和6年時点の檜原市の子ども（0～17歳）の人数はおよそ17,000人、若者（18～39歳）の人数はおよそ26,000人です。

5年後の令和11年には、子どもの人数はおよそ15,000人、若者の人数はおよそ25,000人になると見込まれており、子どもや若者の人数が年々少なくなっています。

▼子ども・若者の人口

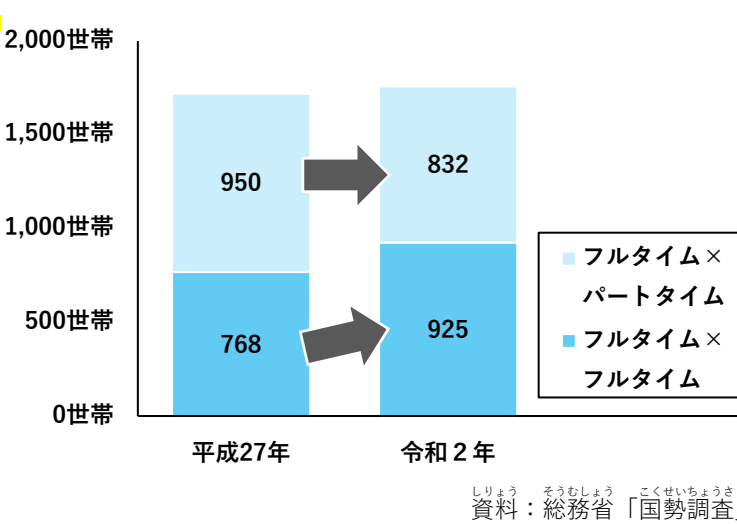


子どものいる共働き家庭は増えつつあります

子どもを育てながら夫婦ともに働いている家庭の数は増えており、第1子（一人目の子ども）が12歳未満の場合に限ると、全体（約50,000家庭）でおよそ1,800家庭が該当しています。

最近（さいきん）は、両親（りやうしん）のどちらも正社員（せいしゃいん）として働いている家庭（かてい）が増えていることがわかります。

▼第1子が12歳未満の共働き家庭数



子ども・若者の意見の紹介

大人（おとな）に心（こころ）がけてほしいこと

- 信頼（しんらい）できる大人（おとな）がいるということを子どもに伝えてほしい（中学生）
- ひとり（ひと）の人（ひと）として尊重（そんちょう）してほしい（高校生相当）
- 子ども（こ）のことがばかり（かんが）考え（かんが）ず、自分（じぶん）のことも大切（たいせつ）にしてほしい（中学生）
- できる限り（かぎ）なるべくでいいからウソ（うそ）をつかないでほしい（中学生）

子どもの思いを守ることがあります

子どもへのアンケート調査では、大人（おとな）に心（こころ）がけてほしいこととして、特に子ども（こ）の心（こころ）や体（からだ）を守（まも）ってほしい、他の子ども（ほかのこ）と比べ（くら）ないでほしい、家族（かぞく）で一緒（いっしょ）に過（す）ごせる時間（じかん）を増（ふ）やしてほしいと考（かんが）えていることがわかります。

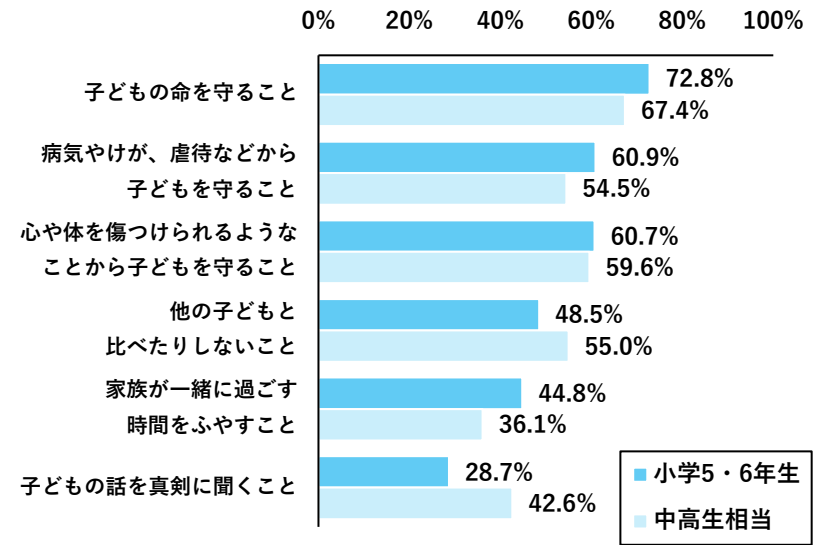
中学生（ちゅうがくせい）以上（いじょう）では、比べ（くら）たりしな（は）ないでほしい、話（はなし）を真（ま）剣（けん）に聞（き）いてほしいという意見（いけん）も多く、自分（じぶん）の思（おも）いを大切（たいせつ）にしてほしいと考（かんが）えていることがわかります。

若者の将来への不安はいろいろです

若者（わかもの）へのアンケート調査では、若者（わかもの）が抱（かか）えている将来（しょうらい）への不安（ふあん）として、お金（かね）のことという回答（かいとう）が特（とく）に多（おほ）くなっています。

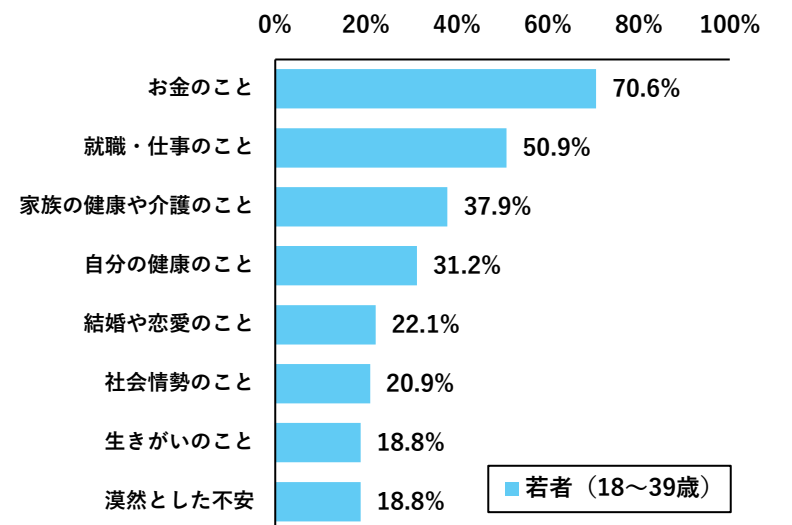
若者（わかもの）の中でも、年齢（ねんれい）がさ（し）がると就（しゅう）職（しよく）・仕事（しごと）のこと、年齢（ねんれい）があ（あ）がるにつ（じ）つて自身（かぞく）や家族（けんこう）の健康（けんこう）に對（たい）する不安（ふあん）が大（おほ）きくなっているほか、グラフ（グラフ）にはあ（あ）りませんが、20歳（さい）代（だい）後（こう）半（はん）で結（け）婚（こん）や恋（れん）愛（あい）のこ（こ）とに對（たい）する不安（ふあん）が大（おほ）きくなっており、年（ねん）齢（れい）に應（おう）じ（な）て悩（なや）みも変（へん）化（か）していることがわかります。

▼大人に心がけてほしいこと（アンケート調査）



令和5年度（れいわごねんど）実施（じっし）「小学5・6年生（しょうがく5・6ねんせい）対（たい）象（しょう）アンケート調査（ちょうさ）」より
※一部（いちぶ）の選（せん）択（たく）肢（し）だけ掲（けい）載（さい）しています。

▼現在抱えている悩みや不安（アンケート調査）



令和6年度（れいわごねんど）実施（じっし）「子ども・若者（わかもの）の生活（せいかつ）や意識（いしき）に關（かん）するアンケート調査（ちょうさ）」より
※一部（いちぶ）の選（せん）択（たく）肢（し）だけ掲（けい）載（さい）しています。

これから生まれ育（そだ）つ

子ども（こ）のために

大切（たいせつ）だと思（おも）うこ（こ）と

- 子ども（こ）を一人（ひとり）の人間（にんげん）として對（たい）應（おう）するこ（こ）とが大（たい）切（せつ）だと思（おも）います（20歳（さい）代（だい））
- あ（あ）りのま（ま）まを受（う）け入（い）れてもら（み）い、味（み）方（かた）が（が）い（い）ると感（かん）じら（さ）れるこ（こ）と（30歳（さい）代（だい））
- ど（ど）んな家（か）庭（てい）でも、本（ほん）人（にん）が望（のぞ）む教（きょう）育（いく）が受（う）けら（さ）れるこ（こ）と（30歳（さい）代（だい））
- こ（こ）どもが自（じ）由（ゆう）に遊（あそ）ぶこ（こ）とがで（ば）き（き）る場（ば）所（しょ）の確（かく）保（ほ）（20歳（さい）代（だい））

「子ども・若者（わかもの）の意見（いけん）の紹（しょう）介（かい）」は、令和6年度（れいわごねんど）に実施（じっし）した「子ども・若者（わかもの）の生活（せいかつ）や意識（いしき）に關（かん）するアンケート調査（ちょうさ）」でいただいた意見（いけん）です。

たいせつ
大切にしたいこと

めざすまちの姿（基本理念）

いま 今、わたしたちが毎日過ごしている日本は、昔とは大きく変わっています。

これからは、大人は子どもや若者の考えを聞き、

大人が「子どもや若者にとって一番よいことは何か？」を考えることが大切になります。

また、子どもや若者が夢や希望をもって、

自分が大人になった時に自分の力で暮らしていけるような成長につながるよう、

みんなで支えることができる「こどもまんなか社会」になるようにチャレンジしていく必要があります。

檜原市でも、子どもや若者の権利が守られ、

「将来こうなりたい」という希望をかなえられることや、

新しい人との出会いやつながりを大切にし、

まち全体で子どもや若者の明るい未来につなげられることをめざして、

「こどもの笑顔と未来をはぐくむまち かしはら」

を檜原市の「めざすまちの姿」とし、それにむけた取り組みを進めていきます。



どうやって取り組むの？（基本目標）

基本目標1 子どもや若者を支える取り組みを進める



檜原市は、生まれてから成長し、自分の力で暮らしていけるようになるまでのそれぞれの時期にあった手助けをします。また、特別な手助けを必要とする子どもや若者への手助けだけでなく、子どもの権利を守る取り組みをすることで、すべての子どもが安心して成長できるようなまちを目指します。

- 【取り組むこと】 ①乳幼児期の支援 ②学童期・思春期の支援 ③青年期の支援
④特別な支援を必要とする子どもや若者への支援
⑤子どもの権利を守る取り組みの実施



基本目標2 家庭を支える取り組みを進める

檜原市は、妊娠や出産の時期に、お母さんと赤ちゃんが体も心も元気に安心して過ごせるようにするために、途切れることなく手助けを続けていきます。また、子育て中の家庭が「やってほしい」「こうなるといいな」と考えている内容に応じることで、地域や社会全体で子育てを手助けできるようにします。さらに、まちのみんなが、ひとりで悩むことがないようなまちを目指します。

- 【取り組むこと】 ①妊娠期・出産期の支援 ②子育て世帯の支援
③要支援者への支援



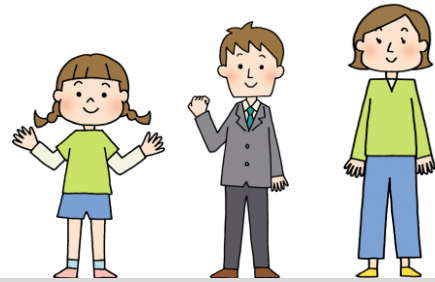
基本目標3 子どもや若者を支える地域・社会をつくる

檜原市は、子どもや子育て家庭にやさしいまちづくりを進めつつ、公園をきれいにしたり、犯罪や災害への対策をしたりして、みんなが安心して暮らせるまちを目指します。また、子どもからお年寄りまでいろいろな年齢の人同士の交流を増やし、ご近所づきあいを大事にし、地域のいろいろな人たちが子育て家庭を手助けできるようなまちを目指します。

- 【取り組むこと】 ①安全で安心して暮らせる環境づくり
②地域における交流や活動の場の充実
③子育てを支えるネットワークや仕組みの強化

こわかもの 子どもや若者のために、

とくちからいとくじゅうてんしさく 特に力を入れていく取り組み（重点施策）

とくく
取り組みその1

こわかものおもかんが
子どもや若者の思いや考え、
きもたいせつ
気持ちを大切にします

すべてのこわかものじぶんゆめ
すべての子どもや若者が、自分の夢をかなえるために、そのままの自分を理解して受け入れることができるよう見守ったり、子どもや若者の心や体が傷つけられないことがないようにみんなで見守り、必要な時は手助けをするなど、子どもや若者の「自分で考え、進んで行く気持ち」を大切にする環境づくりにちからを入れて取り組んでいきます。

こんごひつようとりくみ 【今後必要となる取組】

- 「子どもの権利」をより多くの方に知ってもらう
- 子どもや若者が自分の意見や考えを伝えられる機会をつくる
- 「自分で考え、進んで行く気持ち」を大切にしたい関わり方について、保護者だけでなく、他の大人たちにも知ってもらう

とくく
取り組みその2

こわかもの
すべての子どもや若者の
みらいまも
未来を守ります

うそだせいべつからだとくちょう
生まれや育ち、性別や体の特徴などによって差別されたり、いろいろな経験や体験の機会を奪われてしまうことで、子どもや若者自身の将来に影響を与えてしまうことがないよう、いろいろな機会をみんなが利用できる環境づくり、子どもや若者一人ひとりに寄り添ったきめ細やかなサポートの充実、支援を必要とする人を助けるしくみづくりなどにちからを入れて取り組んでいきます。

こんごひつようとりくみ 【今後必要となる取組】

- いろいろな体験ができる機会をつくる
- 放課後に気軽に立ち寄り、遊んだり勉強ができる場所をつくる
- 子どもや若者が気軽に相談できるような仕組みをつくる

とくく
取り組みその3

であせいちょうよろこ
出会いや成長に喜びを
かん
感じられるようにします

かぞくともいっしょかつどうなかま
家族や友だち、一緒に活動をする仲間など、新しい人と出会う機会を増やす手助けや、将来なりたい自分の姿に近づくために成長する機会をつくるなど、一人ひとりの感じ方や考え方を大切にしながら、つながることの喜び、成長することなどを人生のそれぞれのタイミングで感じられる環境づくりにちからを入れて取り組んでいきます。

こんごひつようとりくみ 【今後必要となる取組】

- 大人になってからの学びなおしがしやすい環境をつくる
- 新たな出会いに関する支援を充実させる
- よい教育を受けられる環境をつくる

とくく
取り組みその4

ひときょうりよく
すべての人が協力して、
こわかものおうえん
子どもや若者を応援します

ワーク・ライフ・バランス（仕事と自分の時間の充実）をかなえることをはじめ、保護者が一人で子育ての負担を抱えることがないよう、家族内での意識づくり、ご近所を含めたいろいろな人たちで子育て支援を進めるなど、まち全体で協力して子育て中の家庭を手助けできる環境づくりにちからを入れて取り組んでいきます。

こんごひつようとりくみ 【今後必要となる取組】

- ワーク・ライフ・バランスをかなえるために、市内の会社へ情報を提供する
- 家庭内で協力して子育てができるような意識づくりを進める
- 社会全体で子どもや若者を支える意識づくりを進める

相談先の一覧

困ったことがあったら、こちらにご相談ください！

★子どもや若者向けの相談窓口はこちらから

窓口名	対象	場所	その他情報
教育何でも相談	小・中・高校生、 その保護者	・ 檜原市中央公民館 ・ シルクの杜	檜原市退職校舎長会
いじめ・不登校等に 関する電話相談	公立小・中学生、 その保護者		0744-47-3001
スクール カウンセリング	公立小・中学生、 その保護者	・ かしはら万葉ホール	在籍している学校 檜原市 適応 指導 教室 「虹の広場」
オンライン カウンセリング 「Web虹」	公立小・中学生、 その保護者		在籍している学校 檜原市 適応 指導 教室 「虹の広場」 (0744-29-5913)
青少年センター	家庭や学校生活について 悩んでいる方	・ かしはら万葉ホール	檜原市青少年センター (0744-28-3666)
こども家庭相談 ダイヤル	18歳までのこども、 その保護者	・ 檜原市役所分庁舎 (ミグランス) 2階	こども家庭課 (0744-23-8331)

★その他の相談窓口

〈保護者向けの相談窓口〉

「檜原市子育て応援サイト」内に、様々なケースに対応する個別の相談窓口に関する情報を掲載しています。右の二次元コードよりアクセス可能です。



〈こころの悩みや不安を持っている方向けの相談窓口〉

先の見えない不安や、生きづらさを感じる方に寄りそってサポートする相談窓口の情報を掲載しています。右の二次元コードよりアクセス可能です。

